

令和5年2月24日

保護者様

船橋市立高根台第二小学校
校長 黒田 洋子

令和4年度 学校教育活動アンケート結果ならびに第三者評価について

春光うらかな候、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。本年度の学校教育活動にご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。

さて、下記のとおり、昨年末に御協力頂いた学校教育活動アンケート結果と学校評議員からの第三者評価を記載しましたので、御覧ください。

記

学校教育活動アンケート 集計の部

回答数:269世帯

A:よく当てはまる B:やや当てはまる C:あまり当てはまらない D:全く当てはまらない

番号	項目	A	B	C	D	
1	学校は教育目標(グランドデザイン)に基づいた教育を行っている。	28.0%	70.1%	1.5%	0.4%	学校経営・教育課程
2	学校は一人一人に合った教育に努めている。	25.5%	62.5%	11.6%	0.4%	
3	学校は分かりやすい授業に努め、学習したことが定着してきている。	34.8%	59.9%	4.9%	0.4%	
4	学校は担任やスクールカウンセラーとの相談体制を整備している。	39.1%	57.9%	2.6%	0.4%	
5	学校は避難訓練や引き渡し訓練など、子供の安全に努めている。	58.2%	41.0%	0.4%	0.4%	
6	学校は施設の整備や改修に努めている。	35.1%	53.7%	10.8%	0.4%	
7	学校は道徳の指導をきちんと行い、子供に思いやりの心が育ってきている。	33.7%	60.3%	5.2%	0.8%	
8	学校はアンケート調査を実施する等、いじめの早期発見に取り組んでいる。	31.2%	56.0%	10.5%	2.3%	
9	学校は体験活動を取り入れ、総合的な学習の時間や生活科の充実を図っている。	44.7%	50.0%	4.5%	0.8%	
10	学校は「英語科・外国語活動」の充実を図っている。	21.1%	55.6%	21.8%	1.5%	
11	学校は特別支援学級(4組)との交流学習を推進している。	27.0%	49.8%	21.3%	1.9%	
12	子供は学校に行くのが楽しく、元気に登校している。	63.1%	32.1%	3.4%	1.4%	学校生活
13	子供は明るい挨拶ができています。	34.0%	48.9%	16.0%	1.1%	
14	学校はスクールガード・ボランティア等を通じ、地域や保護者と連携している。	36.6%	59.0%	4.4%	0.0%	地域連携
15	学校だより、ホームページ等で学校の情報を伝えている。	69.0%	30.2%	0.8%	0.0%	
16	学年だより、学級だより等で子供の様子を伝えている。	59.3%	35.8%	4.5%	0.4%	
17	学校は感染対策に努めて、適切に教育活動や行事を行っている。	50.4%	44.4%	4.1%	1.1%	対感染

学校教育活動アンケート 記述の部

自由記述欄に、約40のご意見をいただきました。内容が多岐にわたるため、全てのご意見について記載しておりません。学校全体に関わるものを中心に、肯定的なご意見(○)と改善点を指摘いただいたご意見(●)を、一部要約して記載いたします。記載していない内容についても校内で内容を共有し、次年度の活動にかかしていきたいと思っております。

学校生活について

- 学校がとにかく楽しくて、土日は要らないと言う程です。お忙しいとは思いますが、今後ともよろしく願います。

学校生活全般について、楽しく学校生活を送っているというご意見を他にも多く頂きました。これからもより良い学校生活を送れるよう、取り組んでいきたいと思っております。

行事について

- コロナ禍を理由に水泳授業を回避したことに納得がいきません。
- 12月のマラソン大会は保護者の参観を可能にしてほしかったです。感染対策の問題で保護者参観が不可だったのであれば、運動会は全学年で問題なく行っていたので、マラソン大会は学年ごとで小規模ですし、保護者参観有りでも問題なくできたのではないかと感じました。
- コロナ禍なので仕方ないこともありますが、もう少し子供の様子を見れる機会が増えるといいなと思っております。行事も以前のようにできるようになるといいなと願っています。

子どもたちの生命・健康・安全を第一に考え、学校・家庭・地域の感染状況を踏まえながら行事を実施してまいりました。教育活動の参観について制限が多くあり、ご不便をおかけして申し訳ありません。水泳授業については、船橋市教育委員会より「船橋市水道指導に関するガイドライン」内に、『1コマあたり最大70人程度(2学級相当)を目安にする』との文面があり、学年ごとの実施が難しいと判断し、見送らせて頂きました。マラソン記録会は校庭外周を使用したコースとなったため、保護者の方の参観場所の確保が難しく見送りとさせて頂きました。今後、国の方針を受けて新型コロナウイルス対応のガイドラインの変更があると思われます。来年度以降ガイドラインの変更に従い、教育活動の公開などの充実を図っていきます。

情報発信について

- 毎日ホームページの更新ありがとうございます。学校の様子がよくわかるので、いつも楽しみにしています。ぜひ、今後も続けていただけたら嬉しいです。
- 毎日更新される新着情報が学校の様子を知る手がかりとなり、子どもとの会話のきっかけになります。お忙しい中、本当にありがとうございます。
- おたよりの電子化が進んだことはとても評価できていると思っています。今後、すべてのお便りを電子化していただけるとありがたいです。
- メールの配信が多いと感じます。

ホームページの更新について、学校の様子が分かるとの意見を多く頂きました。今後も学校の様子が伝わるよう更新していきたいと思えます。メールについて精選に努めたいと思えますが、情報を素早く正確に伝えることが出来るため何卒ご理解頂ければと思えます。

その他

- 給食セットをそろそろ給食室で用意してもらいたい。他校は用意してくれています。
- マスク着用の自由化、黙食の改善を考慮していただきたいです。

給食セットについては次年度変更の予定です。マスク・黙食・新型コロナウイルス対策については国・県・市の通知に従って変更していきます。

- スクールカウンセラーへの相談を希望しても、相談日が限られている等で相談しにくさを子供が訴えたことがあります。
- 雨の日の校庭が沼のようになり、昇降口まで靴が泥だらけにならずに、靴下が濡れずに、たどり着ける道がないそうです。長靴と靴と迷う日があり、長靴では、もし、晴れてきたら外遊びができないので、長靴をはきたがらなくなってきました。無事に昇降口まで歩ける通路があると良いと思えました。
- 校舎2階、3階のトイレをなおして欲しい。
- 校庭を放課後開放して欲しい。

カウンセラーの配備・施設については、引き続き教育委員会に要望をしていきます。校庭については、船橋市では学校体育施設（校庭・体育館等）の開放を団体に向けて行っております。詳しくは船橋市ホームページ「学校体育施設の開放」のページをご覧ください。

- 急病人などが出た時に救急車が来るまでに救急救命処置ができる方はいますか？救命講習は受けられているのでしょうか。

市内小学校では、原則毎年1回消防士を招いて救命講習を行い、救急体制の充実に努めております。本校も今年度救命講習を実施しております。

- 体育の更衣方法について女子と男子が同じ教室で着替えていることが気にかかります。また女子と男子をはっきり分けてしまうことでの配慮が必要な子供も居るのかもしれないが何かしらの対応が出来ると良いと思えます。
- 体操服の上の T シャツのデザインを変更していただきたい。名前だけを小さく記入する坪井小学校のようなデザインにしていただきたい。名前を大きく記入する現在のゼッケンタイプは、安全性や個人情報の観点からやめていただきたいです。

更衣方法について、校内の空き教室等の状況及び着替えの指導等を考慮して、本年度は1～3年生は同じ教室、4年生以上は別々での着替えをしております。来年度は、3年生以上を別々での着替えを検討しております。今後とも様々な児童に配慮出来るよう、年度毎に検討をしていきます。体操服は校内のみでの着用を原則としており、登下校等では着用しないため、現在デザインの変更は予定していませんが、今後も検討を重ねていきます。

たくさんのご意見ありがとうございました。

学校評議員による第三者評価

2月16日に行われた学校評議員会で、「学校教育活動アンケート」を基に学校に関する御意見を頂きました。内容毎に要約してまとめております。

- ⑧「いじめの早期発見」や⑫「学校が行くのが楽しい」に関するアンケートで「Cあまり当てはまらない」「D全く当てはまらない」を少しでも減らしていくことが大切。いじめの問題は教育の根本的な課題。「希望の登校・満足の下校」帰りに児童が満足できる学校作りを大切にしたい。また、不登校への対応をしっかりと行っていく必要がある。
- 「明るい挨拶」はよく出来ているように感じる。来校した際に挨拶をしっかりとってくれる児童が多い。⑬「明るい挨拶ができていく」において「Cあまり当てはまらない」が多いのが少し気になる。コロナ禍・不審者対策などの影響もあるのではないかと感じる。挨拶は学校だけではなく、家庭での教育も大切なので、家庭での声かけもお願いしたい。
- 更衣室を男女分けていくのは良いと思う。ただ、性差を考える上で「差別」と「区別」についてご家庭でも考えて欲しい。
- 学校行事は、コロナ禍で見られない行事が多くなっていた。今後様々な形で見られるようになっていくことが望ましい。学校に様々な形で係わりたいと思っている保護者は多い。行事を支援して頂く活動を増やしていくことで行事を見て頂けるのではないかと感じる。また、地域との関わりが大切。普段から関わりがあると良い。
- メールを使って情報発信を行っているのは非常に良いことだと思う。保護者に直接情報を発信することで確実に伝えることが出来る。⑭「学校の情報を伝えている」の「Aよく当てはまる」が多いのがとても良い。
- スクールカウンセラーの相談体制の意見があったが、子どもが担任以外に相談したいことがあったということが重要に感じる。学校として子ども達の悩みをどう受け取りどう解決していくか。